

# とよさか通信

令和8年度 学校だより  
令和8年6月1日 No.7  
文責 成田 敦子



## 本物に触れること

豊坂小学校では、たくさんの「本物」に触れる体験が大事にされています。

1年生の子がアサガオの観察のとき、アサガオに鼻を近づけ、「校長先生、アサガオの葉っぱ、野菜のにおいがする。」と教えてくれた隣で、今度は、「ほんとだ、野菜のにおいと虫のにおいもするよ。」などと教えてくれました。また、絵を描く会で4年生は消防車を描きました。はじめ、写真を見て技法などの練習をしましたが、本番は、消防署に出かけていき、本物の消防車の迫力を感じながら、力強く描きました。

本物に触れるからこそ、感じられるもの、考えられることがあります。

今週の4日間の中でも、子どもたちは様々な経験をしました。2、4年生は不審者対応訓練で、役場の防災安全課の方や安全ステーションの方から「つ・み・き・お・に」の合言葉をもとに、実際に逃げたり大声を出したりする体験をしました。また、5、6年生はデンソー体育授業支援で、プロの選手からバレーボールのプレーを教えられました。これからも、たくさんの本物に触れ、「感じる」「考える」体験をたくさんしてほしいと思います。



デンソー体育授業支援でプロの選手からバレーボールの技を習うとよさかっ子

子どもたちは、何度もアンダーパスやオーバーハンドパス、スパイクにチャレンジし、心地よい汗をかいていました。



不審者対応訓練で、逃げ方や大きな声を出す体験をする  
とよさかっ子

日ごろから、元気よく挨拶をすることで、必要なときに声が出せるようにしておくことが大切だよと教えていただきました。

校内に飾られている「生」の花も、子どもたちの温かい心を育てる一助に！！

季節の移り変わりを感じる生の花々。地域の方からお花をいただくこともあります。ありがとうございます。

